

おうちdeえいご

パパママと一緒にえいご！

2020年から施行される新しい英語学習指導要綱。世田谷区は文部科学省の求めもあり、今年から先行実施がはじまりました。3年生から「外国語活動」が、5年生から教科となり成績がつきます。

この改革に伴い、英語への関心は高まるばかり。確かに英語スクールに行けば新しい単語も覚えるし、フレーズも聞き取れる様になるでしょう。

でも、お金をかけないで、お家で出来る事も沢山あります。それはパパやママが、一緒に英語を楽しむ事。

子供ってママやパパの気持ちを皆さんが思っているよりずっとずっと鋭く読んでいますよ。

「大好きな人と楽しい」を共有したい。って思う子供の気持ちを利用して、英語好きにしちゃいましょう。

先ずは絵本。

私、学生時代英語は大嫌いだっただけで、発音悪いら

なんて声を良く聞きますが、そんなの全然平気！

聞いているのは貴方のお子さんだけじゃないですか！その上、まだ発音の指摘なんかしてこない。学生時代の教科書を読まれる時の嫌な汗の記憶は捨てて、好きな外国人俳優になつたつもりでファンガシいきましょ！

図書館にも意外と英語絵本が沢山ありますよ。借りてきて、気に入ったものが出来たら購入し、一冊丸ごと覚えてしまひましょ！

では、お勤めの絵本を紹介いたします。



「言わずと知れた Brown Bear, What Do You See?」英語絵本の鉄板です。

色と動物の名前をあつという間に覚えてしまふ、魔法の絵本です。この本を気に入ってくれたら、シリーズが「Polar Bear... Panda Bear... Baby Bear...」と有りますので次の一冊にお勧めです。こちらは動詞が覚えられます。



五味太郎さんの「みんなうんち」英語版。うんち漢字ドリルが大ブームとなりまして、たが、やっぱり子供にはツボみたいです。鼻をつまみながら「Even different smells,」なんてママがやってくれたら大うけです。PoopのついでにPeeも覚えちゃおう。



David君シリーズ。特に一冊目の「David's Book」は、その言葉の繰り返しだけで、色んな言い方で表現して楽しめます。そして何より読み終わった後に「Davidは悪戯ばかりするからママに叱られてばかりだけど、本当はママは誰よりもDavidを愛しているんだね。ママも早くDavidの事を認めてあげよう。」とママも早くDavidの事を認めてあげよう。

△△の事、いっぱい愛しているんだよ。」ってキーンとHEUNGしてあげてください。心地良い三角と連鎖して大好きな一冊になると思います。

絵本以外で「You Tube」や有線テレビにも沢山の英語子供用アニメや教育番組があります。

「PAW Patrol」 「Dora the Explorer」 「Peppa Pig」 「The Hive」 等々。

そして日本のテレビでも副音声で英語にしたら楽しめるのが「おおきくのおぼろぎ」 「Go!Go!ニャキントン」 「きかんしゃトーマス」 等々。

最初子供は、何言ってるのか分からないよ。日本語にして「言」と思いますが、そこは我慢して無視。ママが英語の勉強のつもりで楽しんで見てください。子供が見出したからといって、見せっぱなしで家事をしまおうとしないで下さい。お気持ちちは良くわかりますが、ママ、パパと一緒に楽しめるテレビ番組。の位置づけで毎週見るもの。と習慣付け出来ると思えます。

意味は大部分からなくても構いません。英語が当たり前にある生活環境を作る事が目的です。ママやパパが英語が苦手でも、一緒に「ペー、ペー」な風に言ってみて！知らなかつたなあ」って興味を示していれば良いのです。

日本は単一言語の国なので、外国語の必要性を感じにくい環境だからこそ、家庭内でもう一つの言葉が身近にある生活を作って頂きたいと思えます。梶原敬子「ミーム・クリン・カタ」英語教育マガジン

